

交通政策審議会交通体系分科会環境部会

第3回排出枠の割当方式検討小委員会

委員意見

(議事)

交通政策審議会交通体系分科会環境部会第3回排出枠の割当方式検討小委員会において、ベンチマーク指標案について、委員より意見を聴取した。

内容については、以下のとおり。

○「ベンチマーク指標案について（取りまとめ）」について、基本方針を了承します。

ただし、いくつかコメントも書かせていただきます。一つは、排出量取引開始後もフォローアップをする必要があると思います。この制度によって、排出削減が進んでいるか、対象事業者に過度の負担がかかっていないかなどを確認する必要があるかと思います。また、技術の進展なども踏まえて、必要に応じて、ベンチマークの方法のアップデートが必要かどうかも検討する必要があるともいます。

もう一つは、排出量取引を補完するような政策の必要性についても検討して、適宜導入すべきだと思います。排出量取引は炭素価格を通じて、低炭素化、脱炭素化を進める効率的な政策ですが、実際には補完的な政策があってこそ、EVの導入など、スムーズな脱炭素に向かう可能性があると思います。それらについても検討していくべきかと思います。

(有村委員)

○基本的に賛成いたします。

制度が、対象事業者の排出削減を促し、削減のインセンティヴとして適正に機能しているか、確認と必要に応じて見直しが必要になると考えます。運用後2年程度を目安として、運用状況を確認し、制度上調整や見直しが必要かどうかを議論することを望みます。

(高村委員)

○提示されたベンチマーク案について了承します。 (二村委員)

○特段の意見はありません。 (屋井委員)

○提示されたベンチマーク案について了承します。 (山内委員)

以上